

施工ガイド

オルティノ不燃・アイカモアウッド不燃・アイカハイボード不燃・アイカマーレス不燃・アイカウェッジプレス不燃

部 材

3mm アルミ ジョイナー

3mm ABS ジョイナー

3mm 化粧出隅材

3mm 腰壁部材

3mm メタル巾木

3mm サニタリー 巾木

6mm アルミ ジョイナー

6mm 腰壁部材

6mm メタル巾木

3mm 木目柄 ジョイナー

3mm 単色塗装 ジョイナー

3mm オルティノ モール

3mm 化粧出隅材

3mm 腰壁部材

6mm 木目柄 ジョイナー

6mm 単色塗装 ジョイナー

6mm オルティノ モール

6mm 腰壁部材

6mm 腰壁部材

装飾部材

施工部材

施工ガイド

納まり図

施工前にご確認ください

下地のチェック

まずは「設計・施工に関する下地のご注意」P.65 をよくお読みのうえ、施工可能な下地であることをご確認ください。そのままでは施工できない下地の場合、適切な処理を行なってから施工してください。また、下地材の選定と構造の作成は、建築基準法や火災予防条例などの法令・法規に適合したものであるか、ご確認ください。

プライマー塗布が必要な下地

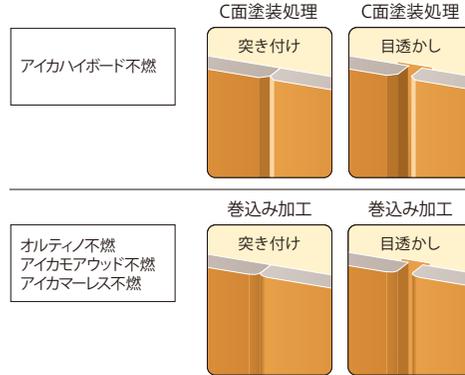
●モルタル面 ●けい酸カルシウム板 ●ラワン合板

専用プライマー
アイカ エコエコボンド JW-900N (溶剤系) もしくは RA-900 (水系) を全面に塗布してください。

※アイカモアウッド不燃のモルタル面への直貼りは避けてください。
安全対策
溶剤系プライマー等を使用する際は、カタログ本体の裏表紙の「安全にご使用いただくために」の次の項目を追加実施ください。
1 換気には十分注意する。 2 火気及び換気に十分注意する。
3 皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、保護メガネ、前掛け等を着用する。

納まりについて

以下の不燃化粧板で木口処理が施してあるものは、突き付け施工も可能です。



加工工具

加工に関する道具は下記をお使いください。但し、ハマカケが起らないように刃物は新しいものをお選びください。

■ 切断加工 防じん丸ノコ (チップソー・ダイヤモンドソー)

施工時における切断用刃物について
刃物の規格は「外径」「刃厚」「刃数」よりなっています。「外径」「刃厚」はお手元のランディナーに合ったものを、「刃数」はできるだけ多いものをご使用ください。

チップソー推奨工具 外径:185mm/φ 刃数:72

■ 穴あけ加工 ドリル (直径12φ以下の場合)、ホールソー 自在ぎり (直径12φを超える場合)

■ 仕上げ サンドペーパー、ヤスリ

施工の手順



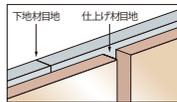
1 プライマー処理



●下地材がモルタル面・合板・けい酸カルシウム板の場合、全面に予めプライマー [アイカ エコエコボンド JW-900N (溶剤系) もしくは RA-900 (水系)] を塗布してください。

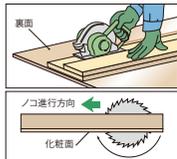
■標準塗布量: 3×8サイズで4~5枚分/kg

2 割付け

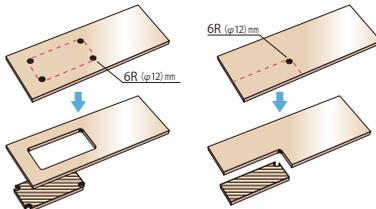


●下地材の目地と仕上げ材の目地が重ならないように、割付けてください。

3 カット・加工



●切断は当木を用いて、必ず刃物を表面から入れて裏面から出るようにしてください。(表面には保護フィルムが貼ってあります)
●穴あけ・切り欠きは必ず6R (φ12) 以上の刃物を用いて、表面からコーナー部に穴をあけてから行ってください。



穴あけの手順
①ドリルで四隅に穴をあける。
②ノコでカットする。
③カット面を面取りする。

切り欠きの手順
①ドリルで角に穴をあける。
②ノコでカットする。
③カット面を面取りする。

❗ご注意
図のようにピン角でカットした場合、クラック発生恐れがありますので、切り欠きでなく、複数枚を使用する割付けとしてください。

4 仮留めテープ貼り



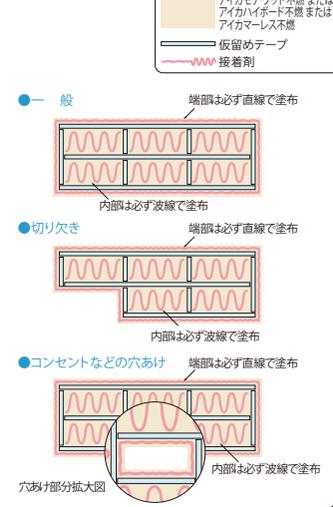
●仕上げ材の端部に接着剤を塗布するためのスペース30mmをあけて、仮留めテープを貼付けてください。貼付けたテープをよく押さえてしっかりと圧着してください。

5 接着剤塗布



●接着剤は高さ4mmで塗布してください。
●仕上げ材外周には必ず接着剤を塗布してください。(外周塗布がない場合や、塗布量が少ない場合は、端部の浮きが発生することがあります)
●仕上げ材3尺×8尺に対して、接着剤 (SE-I, GS-300V) を1本が目安の塗布量です。塗布量が少い場合、剥がれなどの原因となります。
●接着剤塗布後10分以内に貼付け圧着してください。

【標準塗布パターン】

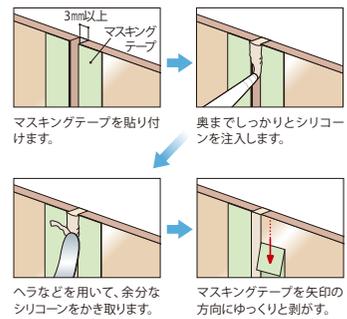


6 貼付け



●中央部に浮きが発生しないように注意して、仕上げ材を貼付けてください。
●仮留めテープ部をしっかりと押さえてください。
※接着剤を押さえると立き割れの恐れがあります。

7 シーリング処理



3mm以上 マスキングテープ
マスキングテープを貼り付けます。

奥までしっかりとシリコンを注入します。

ヘラなどを用いて、余分なシリコンをかき取ります。

マスキングテープを矢印の方向にゆっくりと剥がす。

完成